

高校PTA活動振興功労者表彰

道内から山本富造氏ら

20日に佐賀県で表彰式

文 科 省

2024. 8. 17 道通

父母と教師の会前会長)

札幌新川高校の父母と教師の会会長として、会員相互の学びの充実や会員自身が楽しみながら交流・研修を深めるとともに、積極的に学校の教育活動を側面支援するなど、会および学校教育活動の活性化において多大な功績を残した。また、道高校PTA連合会副会長として、会員の研修等の充実などに力量を発揮し、学校のみなならず、全道・全国規模でPTA活動の充実・発展に寄与した。

▽村上義人(道高校PTA連合会元副会長)

苫小牧西高校PTA、道高校PTA連合会で二十四年度から二十六年まで副会長を務め、全国高校PTA連合会の全国監事および全国委員を歴任し、会員自身が楽しみながら交流・研修を深められるよう環境醸成に努めた。また、組織改革等検討特別委員会の委員長として、経費削減や文書・情報通信に関する改善策を提案し、組織の整備・充実)に寄与した。

昭和四十八年度から、五年ごとに実施している。

今回の表彰(高校関係)

では、全国で九十五人が受賞。道内からは、道高校PTA連合会前会長の山本氏、大森高校父母と教師の会会長の洞野博文氏、札幌新川高校父母と教師の会前会長の福井玲子氏、道高校PTA連合会元副会長の村上義人氏の四人が選ばれた。

PTA活動の振興に顕著な功績のあった個人に対して文科省が表彰するもの。

表彰式は二十日に佐賀県総合体育館で開かれる第六十八回全国高校PTA連合会大会で執り行われる。

道内受賞者の主な功績は下記の通り。

敬称略

▽山本富造(道高校PTA連合会前会長)

道高校PTA連合会副会長・会長、全国高校PTA連合会進路対策委員、全国高校PTA連合会理事として、全道・全国の活動にも

積極的に参加した。また、全国的な広い視野と経験を

もとにししながら、現代的な課題を視野に入れ、生徒が落ち着いて学べる環境づくりを整えるために、学校と地域の架け橋となる活動を展開するなどPTA活動の充実・発展に尽くした。

▽洞野博文(大森高校父母と教師の会会長)

大森高校父母と教師の会における組織の円滑な運営や会員相互の学びの充実、生徒指導に関する各種活動の活性化など、学校・家庭・地域が一体となって生徒の成長を支える体制づくりに寄与するとともに、道高校PTA連合会副会長や全国高校PTA連合会全国委員を歴任し、全道・全国の活動にも積極的に参加するなど、PTA活動の充実・発展に尽力した。

▽福井玲子(札幌新川高校